

## 令和3年度 公民館等の運営・事業の自己評価の概要及び総括

佐賀市立の全32公民館で令和元年度の公民館等の運営・事業の自己評価を行いました。  
その内容を取りまとめましたので、事業概要と総括をお知らせします。

### 1. 公民館運営審議会の開催状況

(1)	公民館運営審議会の設置数	1
(2)	委員数	三瀬 10人
(3)	会議の開催数	年1回

### 2. 施設の利用状況

(1)	管轄区域内人口 (R4.3末)	891人～15,466人 平均7,169人
(2)	年間利用者数	451,408人 (3,189人～32,724人 平均14,106人)
(3)	図書館の蔵書数	328冊～4,770冊

### 3. 広報活動

(1)	公民館報の発行回数	年間で5回(1館)～12回(14館) 平均9.5回
(2)	ホームページの更新回数	年間で14回～323回 平均72.4回
(3)	その他の広報活動	館内ポスター掲示、チラシ、ハガキ、テレビ、新聞等への投げ込み、地区内放送・防災無線等

### 4. 主催・共催事業

(1)	講座の開設数(※)	年間で3講座～20講座 平均7.8講座
(2)	講座等の開催回数	年間で23回～163回 平均38.5回

※開設数は、シリーズで複数回行う講座等を1講座としてカウントした場合の数

### 5. 運営評価 (公民館の運営に関する総合的な評価)

(1)	運営の自己評価	各項目5点満点×10項目の合計50点満点中、35点～48点 平均39.3点
(2)	各項目別評価の 平均値で	最も高いもの：「施設、設備は適切に維持、管理されている」(4.4点)
		最も低いもの：「市民性を育む事業を行った」(3.5点)

### 6. 事業評価 (公民館の主催等講座に関する評価)

(1)	各事業の自己評価点数	10項目の合計40点満点中、16点～40点 (平均32.1点)	
(2)	各項目別評価	自己評価が最も高いもの	対象と目的が公民館の指針に沿っている事業となっている。(97.6%)
		自己評価が最も低いもの	事業の目的や今年度の目標が達成できた。(30.4%)
(3)	今後の事業の方向性	① 拡充	27件 (10.9%)

	(全 247 事業中)	② やり方改善	91 件 (36.8%)
		③ 活動量の縮小	4 件 ( 1.7%)
		④ 終期設定	10 件 ( 4.0%)
		⑤ 休止	4 件 ( 1.7%)
		⑥ 廃止	25 件 (10.1%)
		⑦ 現状どおり	86 件 (34.8%)

## 公民館運営評価の視点

評価項目		着眼点	評価点数
総括	(1)	年度目標（重点目標）が達成できたか。	<p><b>5点</b>：求められる期待水準を大きく上回り、卓越している。</p> <p><b>4点</b>：求められる期待水準を満たしている。</p> <p><b>3点</b>：求められる期待水準を概ね満たしている。</p> <p><b>2点</b>：求められる期待水準を満たしていない。</p> <p><b>1点</b>：求められる期待水準を大きく下回る。</p> <p>／50点満点</p>
	(2)	施設、設備は適切に維持管理されたか。	
地域連帯力	(3)	社会教育・地域づくりの拠点となったか。	
	(4)	各種団体との連携、協働はできたか。	
地域教育力	(5)	地域の資源（人材、史跡、企業等）を活用する場を提供できたか。	
	(6)	地域人材の育成をねらいとした取組を行ったか。	
課題解決力	(7)	生活課題、現代的課題に対応する事業を行ったか。	
	(8)	地域課題の把握、解決に向けた取組を行ったか。	
情報発信力	(9)	公民館事業について、積極的に広報したか。	
共通	(10)	市民性を育む教育事業を数多く実施したか。	